

2019年度 24時間テレビチャリティ募金 生徒会活動報告書

日 時：8月24日(土)～25日(日)10:00～17:00

活動場所：かながわ信用金庫前、衣笠駅前宝くじ売り場前、衣笠仲通商店街 ミカミ用品店前・ベストフラワー衣笠店前

生徒会参加者【8/24】3年：望月,川原,佐藤 2年：三浦,山本,石田 1年：三浦,藤本,山口,松本,川崎,堀,高田,谷口,長田,吉原

【8/25】3年：望月,川原,佐藤 2年：山本,石田 1年：野村,三浦,藤本,山口,川崎,松本,橋本,高田,谷口,吉原,川野,堀,長田,斎藤

有志参加者【8/24】2年 藤原泰,花岡,藤原瑞 1年 小用,加藤

【8/25】3年 久能木 田京 2年 藤原泰 1年 小澤

報告者：生徒会1年 長田希華

補筆 武田 校正 荒川 伊藤



◆ 活動の意味と理由

- ①. この活動を通し、地域との連携を育てていく
- ②. 障がいのある人への支援、自然災害への支援に協力、募金による間接的支援の意味を知る
- ③. 部金活動を通じて企画力・運営力を育成し、チームとして活動できる力を養う

◆ 活動内容

毎年、8月末に放送される日本テレビ系列のチャリティーイベントである「24時間テレビチャリティー募金」に合わせて、本校と衣笠商店街、井出新聞店さん、NPO法人「ぼくのクレヨン」さん、かながわ信用金庫さんなどの協力のもと、募金活動を行いました。



活動の一環として「チャリティーバザー」と「ポップコーンの販売」を昨年同様、



行いました。同じく全校生徒から活動に参加してもらおう有志さんの募集を今年も行いました。生徒会の参加者が20名、有志の方は8名で合計28名、さらにOB・OGで協力して頂いた方もいて30名以上のメンバーで活動を行なうことが出来ました。

今年は昨年の反省を踏まえ、早くから準備をし、1週間の校内募金も実施し、事前に商店街を回って紙製の小さい募金箱を置かせて頂くなど「できることはなんでもしよう」と会長の望月さん、担当長の佐藤さんを中心に頑張りました。

その結果、6年間の過去最高金額である63万円を超える募金額を達成する事が出来ました。

この成果は、協力してくれた全校生徒の皆さん、先生方、卒業生の皆さん、参加された有志さん、そして暖かく支援をして頂いた井出新聞店さんや、かながわ信用金庫さんをはじめとする衣笠商店街の皆さん、毎年、募金の呼掛けを担当して頂いている「ぼくのクレヨン」さんなど、本当に皆さんのおかげだと思っています。ご協力頂いて有難うございました。来年も頑張ります。



◆ まとめと感想

私は、今回初めて24時間テレビチャリティ募金活動に参加しました。その中でもシフト表を作ったとき人数が多いので誰がどこを担当するか考えたり、どういう組み合わせにするかを考えたりすることが大変でした。ですがそれも良い経験になりました。当日は、最初の方はあまり声が出せなかったのですが、慣れていくうちに声が出るようになってきて積極的に取り組む事ができました。しかし、かながわ信用金庫前で募金活動を行っていて、思ったことが一つありました。それはバザー品が中々売れなかったことです。なので、来年は売れるように改善していきたいと思いました。

記：生徒会1年 長田希華

